

[議案第1号]

平成29年度  
事業実績報告書

自：平成29年4月 1日

至：平成30年3月31日

社会福祉法人

南風原町社会福祉協議会

# 平成29年度 事業実績報告書

## 1. 会務の運営

### (1) 理事会の開催

会員とその代表である評議員の負託を受けて、地域福祉推進のための諸事業の推進にあたる執行機関としての理事会を次のとおり開催した。

#### 第1回

日時 平成29年6月7日（水）午前10時  
場所 ちむぐくる館 会議室1・2  
出席 理事10人・監事2人、職員9人  
議案 第1号 平成28年度事業実績報告について  
第2号 平成28年度決算報告について  
第3号 給与等に関する規程の一部改正について  
第4号 役員の報酬等に関する規程並びに評議員の報酬等に関する規程の制定について  
第5号 経理規程の一部改正について  
第6号 第22期評議員候補者の補充推薦について  
第7号 平成29年度定時評議員会の日時、場所、議案について  
第8号 第22期役員候補者について

報告 ① 正規職員の採用について

#### 第2回

日時 平成29年6月26日（水）午後5時  
場所 ちむぐくる館 会議室1・2  
出席 理事10人・監事2人、職員9人  
議案 第1号 第22期役員会の会長、副会長の選定について

#### 第3回

日時 平成29年9月13日（水）午後2時  
場所 ちむぐくる館 会議室3  
出席 理事8人・監事1人、職員9人  
議案 第1号 平成29年度資金収支一次補正予算について  
第2号 給与等に関する規程の一部改正について  
第3号 委員報酬及び講師謝礼金に関する規程の制定について  
第4号 第2回評議員会の日時、場所、議案について

職務執行状況報告

#### 第4回

日時 平成29年12月7日（木）午後2時  
場所 ちむぐくる館 会議室3  
出席 理事8人・監事2人、職員2人  
議案 第1号 理事候補者の選任について  
第2号 旅費規程の一部改正について

第3号 第3回評議員会の日時、場所、議案について

## 第5回

日 時 平成29年12月19日(木)午後4時  
場 所 ちむぐる館 会議室3  
出 席 理事9人・監事2人、事務局3人  
議 案 第1号 会長の選定について

## 第6回

日 時 平成30年1月25日(木)午前10時  
場 所 ちむぐる館 会議室3  
出 席 理事7人・監事2人、事務局8人  
議 案 第1号 理事候補者の補充選任について  
第2号 評議員候補者の補充推薦について  
第3号 平成29年度資金収支二次補正予算について  
第4号 経理規程の一部改正について  
第5号 指定居宅介護等事業所(居宅介護、重度訪問介護及び同行援護)  
運営規程の一部改正について  
第6号 第4回評議員会の日時、場所、議案について  
職務執行状況報告

## 第7回

日 時 平成30年3月14日(水)午後5時  
場 所 ちむぐる館 会議室1・2  
出 席 理事10人・監事1人、事務局8人  
議 案 第1号 平成29年度資金収支三次補正予算について  
第2号 平成30年度事業計画について  
第3号 平成30年度資金収支予算について  
第4号 第5回評議員会の日時、場所、議案について

## (2) 評議員会の開催

社協の活動方針や事業計画、予算・決算の審議、役員を選任、定款の変更等社協運営の重要な事項を審議するための機関である評議員会を次の通り開催した。

### 定時(第1回)

日 時 平成29年6月26日(月)午後2時  
場 所 ちむぐる館 会議室1・2  
出 席 評議員31人・監事1人・正副会長2人、職員9人  
議 案 第1号 平成28年度事業実績報告について  
第2号 平成28年度決算報告について  
第3号 給与等に関する規程の一部改正について  
第4号 役員報酬等に関する規程並びに評議員報酬等に関する規程の  
制定について  
第5号 第22期役員(理事・監事)の選任について  
報 告 ① 正規職員の採用について

## 第2回

日 時 平成29年9月21日（木）午後4時  
場 所 ちむぐる館 会議室1・2  
出 席 評議員30人・正副会長2人、事務局9人  
議 案 第1号 平成29年度資金収支一次補正予算について  
職務執行状況報告

## 第3回

日 時 平成29年12月19日（火）午後2時  
場 所 ちむぐる館 会議室1・2  
出 席 評議員28人・正副会長2人、事務局3人  
議 案 第1号 理事の補充選任について

## 第4回

日 時 平成30年2月6日（火）午後1時30分  
場 所 ちむぐる館 会議室1・2  
出 席 評議員33人・正副会長2人、事務局8人  
議 案 第1号 理事の補充選任について  
第2号 平成29年度資金収支二次補正予算について

## 第5回

日 時 平成30年3月23日（金）午前10時  
場 所 ちむぐる館 会議室1・2  
出 席 評議員26人・正副会長2人、事務局7人  
議 案 第1号 平成29年度資金収支三次補正予算について  
第2号 平成30年度事業計画について  
第3号 平成30年度資金収支予算について

### (3) 評議員選任・解任委員会の開催

法人の関係者でない中立的な立場にある外部の者が参加する機関として評議員選任・解任委員会を設置し次のとおり開催した。

#### 第1回

日 時 平成29年6月12日（月）午後2時  
場 所 ちむぐる館 会議室3  
出 席 評議員選任・解任委員4人、事務局1人  
議 案 第1号 評議員の選任について

#### 第2回

日 時 平成30年1月31日（月）午後2時  
場 所 ちむぐる館 会議室3  
出 席 評議員選任・解任委員4人、事務局1人  
議 案 第1号 評議員の選任について

### (4) 正副会長会の開催

法人の代表である正副会長会を毎月開催し、業務執行状況、予算執行状況の点検をはじめ、

理事会、評議員会提案議案の調整、社協運営の課題等の検討を行った。

### 第1回

- 日時 平成29年4月11日（火）午後2時  
場所 ちむぐる館 会議室3  
議題 ① 3月の行事報告  
② 4月の行事調整  
③ 3月の寄附について  
④ 報告・調整事項について  
⑤ 社協運営の課題について  
イ. 事業所との見守り協定について  
ロ. 寄附者への感謝状の贈呈について  
⑥ その他

### 第2回

- 日時 平成29年5月11日（木）午前9時30分  
場所 ちむぐる館 会議室3  
議題 ① 4月の行事報告  
② 5月の行事調整  
③ 4月の寄附について  
④ 報告・調整事項について  
⑤ その他

### 第3回

- 日時 平成29年5月30日（火）午前10時  
場所 ちむぐる館 会議室3  
議題 ① 5月の行事報告  
② 6月の行事調整  
③ 5月の寄附について  
④ 理事会の議案について  
⑤ 定時評議員会の議案について  
⑥ 社協運営の課題について  
イ. 事業所との見守り協定について  
⑦ その他

### 第4回

- 日時 平成29年7月3日（月）午後4時  
場所 ちむぐる館 会議室3  
議題 ① 6月の行事報告  
② 7月の行事調整  
③ 6月の寄附について  
④ 報告・調整事項について  
⑤ 社協運営の課題について  
イ. 事業所との見守り協定について  
⑥ その他

## 第5回

- 日時 平成29年8月8日（火）午後2時  
場所 ちむぐくる館 会議室3  
議題 ① 7月の行事報告  
② 8月の行事調整  
③ 7月の寄附について  
④ 予算の収支状況について  
⑤ 報告・調整事項について  
⑥ 社協運営の課題について  
    イ. 台風接近時の職員の対応について  
    ロ. 生活支援体制整備事業、職員1人欠員  
⑦ その他

## 第6回

- 日時 平成29年9月7日（木）午後2時  
場所 ちむぐくる館 会議室3  
議題 ① 8月の行事報告  
② 9月の行事調整  
③ 8月の寄附について  
④ 報告・調整事項について  
⑤ 理事会、評議員会の議案について  
⑥ 社協運営の課題について  
    イ. 生活支援体制整備事業、職員1人欠員  
    ロ. 無期転換ルールへの対応について

## 第7回

- 日時 平成29年10月10日（火）午後2時  
場所 ちむぐくる館 会議室3  
議題 ① 9月の行事報告  
② 10月の行事調整  
③ 9月の寄附について  
④ 予算の収支状況について  
⑤ 報告・調整事項について  
⑥ 社協運営の課題について  
    イ. 無期転換ルールへの対応について  
⑦ その他

## 第8回

- 日時 平成29年11月14日（火）午後2時  
場所 ちむぐくる館 会議室3  
議題 ① 10月の行事報告  
② 11月の行事調整  
③ 10月の寄附について  
④ 報告・調整事項について

- ⑤ 理事会、評議員会の日程・議案について
- ⑥ 平成30年度町補助金、受託金予算計上について
- ⑦ その他

## 第9回

- 日時 平成29年12月11日（月）午前10時
- 場所 ちむぐくる館 会議室1・2
- 議題
- ① 11月の行事報告
  - ② 12月の行事調整
  - ③ 11月の寄附について
  - ④ 予算の収支状況について
  - ⑤ 報告・調整事項について
  - ⑥ 理事会、評議員会の日程・議案について
  - ⑦ 社協運営の課題について
    - イ. 事業所との見守り協定について
    - ロ. マイクロバスの貸し出しについて
  - ⑧ その他

## 第10回

- 日時 平成30年1月12日（金）午前10時
- 場所 ちむぐくる館 会議室3
- 議題
- ① 12月の行事報告
  - ② 1月の行事調整
  - ③ 12月の寄附について
  - ④ 予算の収支状況について
  - ⑤ 報告・調整事項について
  - ⑥ 理事会、評議員会の日程・議案について
  - ⑦ その他

## 第11回

- 日時 平成29年2月13日（火）午後2時
- 場所 ちむぐくる館 会議室3
- 議題
- ① 1月の行事報告
  - ② 2月の行事調整
  - ③ 1月の寄附について
  - ④ 報告調整事項について
  - ⑤ 社協運営の課題について
    - イ. 相談業務支援システムの導入について
  - ⑥ その他

## 第12回

- 日時 平成30年3月5日（月）午後2時
- 場所 ちむぐくる館 会議室3
- 議題
- ① 2月の行事報告
  - ② 3月の行事調整

- ③ 2月の寄附について
- ④ 報告・調整事項について
- ⑤ 理事会、評議員会の日程・議案について
- ⑥ その他

## (5) 法人監査の実施

### (法人監事監査)

業務執行状況並びに収支決算について関係職員立会いのうえ、2名の監事により中間監査、決算監査を実施した。

#### 第1回

日 時 平成29年5月25日(木) 午前10時～午後1時  
 場 所 ちむぐる館 会議室3  
 内 容 ①平成28年度事業監査  
 ②平成28年度会計監査

#### 第2回

日 時 平成29年11月16日(木) 午前9時30分～午後1時  
 場 所 ちむぐる館 会議室1・2  
 内 容 ①平成29年度中間事業監査  
 ②平成29年度中間会計監査

## (6) 事業総括会議の開催

目 的 上半期と下半期にわけて担当者ごとに事業及び活動を自己評価し、進捗状況等を確認するとともに、事業及び活動の継続・見直しなどを検討する。

#### 第1回

日 時 平成29年10月24日(火) 午前9時～午後3時30分  
 " 10月25日(水) 午前9時～午後3時30分  
 場 所 ちむぐる館 会議室3  
 出 席 職員9人  
 内 容 ①各担当による事業評価について  
 ②その他

#### 第2回

日 時 平成30年2月22日(木) 午前9時～正午  
 2月23日(金) 午前9時～正午  
 場 所 ちむぐる館 会議室3  
 出 席 職員8人  
 内 容 ①各担当による下半期事業評価について  
 ②その他

## 2. 調査研究並びに福祉対策

### (1) 低所得世帯の調査



目 的 歳末たすけあい激励金配分対象者把握のため生活困窮世帯の調査を行う。  
実施期間 平成29年11月1日～11月30日  
調 査 員 民生委員・児童委員、相談員、CSW、在介  
調査対象 220世帯（内歳末たすけあい激励金配分：193世帯）

## (2) 企画・広報委員会、総務・財政委員会の開催

### ア. 企画広報委員会

#### **第1回**

日 時 平成29年11月6日（月）午前10時～正午  
場 所 ちむぐくる館 会議室3  
出 席 9人  
内 容 ・平成29年度上半期事業評価について  
・未実施事業について  
・質疑応答、意見交換

#### **第2回**（総務財政委員と合同研修会）

日 時 平成29年11月28日（火）午後2時～4時  
場 所 ちむぐくる館 会議室1・2  
出 席 13人（企画広報委員6人・総務財政委員7人）  
内 容 （1）九州北部豪雨災害に伴う被災地派遣支援報告  
災害ボランティアセンター運営支援について（報告：出羽美由姫）  
（2）民児連県外先進地視察研修会参加報告  
日常的な見守り活動と支援体制及び連携について（報告：赤嶺香）  
（3）意見交換  
（4）その他

#### **第3回**

日 時 平成30年3月2日（金）午前10時～正午  
場 所 ちむぐくる館 会議室3  
出 席 7人  
内 容 ・平成29年度下半期事業評価について  
・質疑応答・意見交換  
・その他

### イ. 総務財政委員会

#### **第1回**

日 時 平成29年11月7日（火）午前10時～正午  
場 所 ちむぐくる館 会議室3  
出 席 9人  
内 容 ・平成29年度上半期事業評価について  
・質疑応答・意見交換  
・その他

#### **第2回**

※企画広報委員会と合同研修会として開催

### 第3回

日 時 平成30年3月1日(木) 午前10時～正午  
場 所 ちむぐくる館 会議室3  
出 席 8人  
内 容 ・平成29年度下半期事業評価について  
・平成30年度財源・財政について  
・質疑応答・意見交換  
・その他

### (3) 第四次地域福祉活動計画(第一次南風原町地域福祉推進計画) 評価委員会

目 的 : 町民の視点に立った施策の展開を確保するとともに、専門的、客観的見地からの意見を聴くことにより、計画を着実に実行し、地域福祉の更なる推進を目的として評価委員会を設置する。

#### 第1回

日 時 : 平成29年8月29日(火) 午後1時30分～3時30分  
場 所 : 役場3階 庁議室  
参加人数 : 17人  
内 容 : ・委嘱状の交付  
・正副委員長の互選  
・評価審議(事務局評価C・D)について  
・その他

#### 第2回

日 時 : 平成29年10月5日(木) 午後2時～4時  
場 所 : 役場3階 庁議室  
参加人数 : 15人  
内 容 : ① 評価審議

#### 第3回

日 時 : 平成29年11月8日(水) 午後2時～4時  
場 所 : 役場3階 庁議室  
参加人数 : 15人  
内 容 : ① 審議  
② 答申(案)の確認について

### 3. 広報啓発・福祉意識の高揚

#### (1) 社協だより「ちむぐくる」の発行・配布

目 的 社協が実施する事業等に対する理解を深めてもらうことで、事業運営に対し理解と協力を求める。また、広報紙を住民の福祉教育の媒体と位置づけるとともに、定期的に発行することで、新しい福祉情報の提供を図り、福祉への理解

を深めてもらうことを目的に発行する。

発行 毎年12回(第181号~第192号)

部数 毎号12,600部

## (2) 社協だより編集委員会

目的 社協だよりちむぐくるの定期的な発行とその内容に様々な視点を取り入れることで、内容の充実を図ることを目的とする。

内容 ① 社協だよりの校正及び次号内容の検討、 ② その他

- ◇ 第1回:期日 平成29年 4月4日(火)(出席7人)
- ◇ 第2回:期日 " 5月2日(火)(出席7人)
- ◇ 第3回:期日 " 6月2日(金)(出席7人)
- ◇ 第4回:期日 " 7月3日(月)(出席6人)
- ◇ 第5回:期日 " 8月3日(木)(出席5人)
- ◇ 第6回:期日 " 9月7日(木)(出席7人)
- ◇ 第7回:期日 " 10月4日(水)(出席7人)
- ◇ 第8回:期日 " 11月1日(水)(出席5人)
- ◇ 第9回:期日 " 12月4日(月)(出席6人)
- ◇ 第10回:期日 平成30年 1月5日(金)(出席6人)
- ◇ 第11回:期日 " 2月2日(金)(出席6人)
- ◇ 第12回:期日 " 3月2日(金)(出席7人)

## (3) 地域福祉懇談会

目的 地域住民を対象に社協事業を紹介するとともに、地域における福祉ニーズの把握と共有を行い、住民の福祉意識の高揚を図る

内容 ・社会福祉協議会の事業と活動について  
・懇談(地域福祉について)

### 兼城地区

日時 平成30年2月5日(月)午後7時~9時

場所 兼城公民館

参加者 22人

内容 ①社協事業紹介  
②懇談

### 本部地区

日時 平成30年2月22日(木)午後7時30分~9時

場所 本部公民館

参加者 19人

内容 ①社協事業紹介  
②懇談

### 官平地区

日時 平成30年2月23日(金)午後7時30分~9時

場所 官平獅子舞・伝統芸能保存継承資料館(官平シーサー館)

- 参加者 12人  
内容 ①社協事業紹介  
②懇談

#### (4) 社協ホームページ・ブログの運営

- 目的 社会福祉協議会情報及び関連情報を町民にいち早く提供し、社会福祉協議会への理解と協力、地域福祉への住民参加を図る。
- URL <http://www1.town.haebaru.okinawa.jp/syakyou/>
- ホームページアクセス件数 5,688件 (月平均474件)  
(前年度実績 6,485件 (月平均540件))
- ブログアクセス件数 18,436件 (月平均1,536件)  
訪問件数 7,539件 (月平均628件)

#### (5) 福祉施設長等連絡会の開催

- 目的 地域における福祉課題が多様化・複雑化し、福祉制度やサービスでは解決できない問題も多く、これらの解決にあたって住民の地域福祉活動をはじめ、関係機関・団体の協働による取り組みに大きな期待が寄せられている。このようななか、住民が抱える様々な福祉課題を共有し、解決に向けた関係機関団体の連携強化を図ることを目的に連絡会を開催する。
- 日時 平成30年2月27日(火)午後2時～4時
- 場所 ちむぐる館
- 参加人数 20人 (法人職員：15人 事務局・県社協：5人)
- 内容 ①「地域における公益的な取り組みについて」  
説明：伊良皆 和弘氏 (沖縄県社協 地域福祉部副部長)
- ②「社会的孤立対策モデル事業の取り組みについて」  
説明：田場 敦 (南風原町社協 地域福祉推進係)
- 説明：桃原 徹貞 (南風原町社協 福祉サービス支援係)
- ③情報交換 ・各法人における「公益的な活動」の取り組み状況

### 4. 福祉教育及びボランティア活動の推進

#### I. 福祉教育の推進

##### (1) 福祉教育連絡会の開催

- 目的 町内保育園、幼稚園及び小中高校の福祉教育推進校が充実した福祉活動に取り組めるよう情報交換する。

##### 第1回

- 日時 平成29年12月8日(金) 午後4時～5時15分
- 場所 ちむぐる館 会議室1・2
- 参加者 11人
- 内容 ①平成28年度福祉教育実践の報告  
②今年度の福祉教育実践状況について

- ・各学校の取り組み
- ・意見交換、情報交換

## (2) 福祉教育推進事業助成

目的 町内認可保育園12園、幼稚園4校、小学校4校、中学校2校、  
高校2校に福祉教育推進事業助成金を交付し福祉教育推進に寄与する。  
助成対象校： 町内各保育所(園)、幼・小・中高校24校 (合計540,000円)  
14園1校×10,000円 2園1校×30,000円 6校×50,000円

## (3) 町内学校教諭等福祉研修会の開催

目的 児童・生徒の福祉理解を進める担い手としての教諭等が、学校や地域での  
福祉教育の必要性を再確認し、もって本町における福祉教育の推進に寄与す  
ることを目的に開催する。

期日 平成29年8月22日(火)・23日(水)

場所 町総合保健福祉防災センター、ワークプラザ南風、

参加者 17人

(初任教諭16人、10年経験教諭1人)

内容 22日(火) 午前10時～正午

講義Ⅰ 「福祉とは、福祉教育とは」

講師：神里博武氏(かみざと社会福祉研究所 所長)

午後1時～午後3時30分

老人介護福祉施設 嬉の里

施設見学・施設概要説明及び利用者との交流

23日(水) 午前10時～正午

多機能型事業所 ワークプラザ南風

施設見学・施設概要説明及び作業体験

(リサイクル分別、クリーニング作業など)

◇オプション「中・高校生によるボランティア体験活動報告会」

## (4) 総合的学習の時間・出前講座への対応

目的 小中高校が総合的な学習の時間に「思いやりの心」「助け合う心」を育て「自  
分にできることを探す」といった福祉学習に取り組む中で、地域人材や地域資源  
を活かし福祉教育推進に寄与する。

対応数 13件

津嘉山小学校 ① 平成29年4月25日(火) 4年生134人 対応職員2人

講話「福祉について」「ユニバーサルデザインについて」

② 平成29年5月25日(木) 4年生134人 対応職員2人

「ユニバーサルデザインを探そう！学校探検」

③ 平成29年6月13日(火) 4年生134人 対応職員3人

「アイマスク体験」「車いすの操作方法等について」

- 南風原小学校 ①平成29年9月14日(木) 4年生115人 対応職員2人  
 講話「福祉について」「ユニバーサルデザインについて」  
 ②平成29年11月29日(水) 4年生115人 対応職員2人  
 「アイマスク体験」
- 北丘小学校 ①平成29年5月26日(金) 4年生151人 対応職員2人  
 講話「福祉について」「ユニバーサルデザインについて」  
 ②平成29年11月1日(水) 4年生30人 対応職員2人  
 講話「福祉について」「ユニバーサルデザインについて」  
 ③平成29年11月16日(火) 4年生30人 対応職員3人  
 「車イスの操作方法等について(車イス体験)」
- 翔南小学校 ①平成30年2月1日(木) 4年生72人 対応職員2人  
 講話「福祉について」「アイマスク体験」
- 南風原中学校 ①平成29年9月26日(火) 1年生 98人 対応職員2人  
 講話「福祉について」「アイマスク体験」  
 ②平成29年10月10日(火) 1年生 32人 対応職員2人  
 「車イスの操作方法等について(車イス体験)」  
 ③平成29年10月17日(火) 1年生 31人 対応職員 3人  
 「車イスの操作方法等について(車イス体験)」  
 ④平成29年10月31日(火) 1年生 35人 対応職員 3人  
 「車イスの操作方法等について(車イス体験)」

## II. ボランティア養成研修の充実

### (1) 10代のボランティア研修会の開催

目的 地域や学校を単位としたボランティア活動に取り組んでいる生徒や、これから行おうとしている生徒を対象に、ボランティア体験活動を通して人と人との絆の大切さを肌で感じ、自分たちにできることを探求し、共に生きる福祉のまちづくりが推進されることを期して実施する。

#### (1日目)

日時 平成29年8月1日(火) 午前10時～午後3時

場所 ちむぐくる館 ホール

参加者 14人(南風原中9人、南星中5人)

内容 ◇講義I: 1) 講話「地域の福祉向上を目指す社協の事業(活動)について」  
 講師: 桃原徹貞(福祉サービス支援係長)  
 2) 講話「①ボランティアとは!」  
 「②町内のボランティア活動(ミニデイサービス)について」  
 講師: 田場敦(地域福祉推進係長)  
 3) グループワーク

#### (2日目)

実践活動 「やってみようボランティア体験活動」

・8月3日(木)

グループ名「ボランティアーズ」 4人

活動場所:小地域福祉ネットワーク北丘ハイツ 階の会(北丘ハイツ集会所)

・8月9日(水)

グループ名「ビッグガーデン」 5人

活動場所:小地域福祉ネットワーク与那覇うらしま(与那覇公民館)

・8月10日(木)

グループ名「TEAMイチロー」 4人

活動場所:小地域福祉ネットワーク照屋てい~だの会(照屋公民館)

### (3日目)

「ボランティア体験活動実践報告会」～学校の先生方に体験活動を報告しましょう～

日時 平成29年8月23日(水) 午後1時30分

場所 町総合保健福祉防災センター(会議室1, 2)

参加者 36人(生徒14人、教員17人、教育委員会1人 小地域福祉ネットワークボランティア4人)

## (2) 音訳講座の開催

目的 障がい者福祉の理解を深めるとともに、視覚障がい者へ関係情報及び資料提供などの音訳ボランティアを養成することを目的に開催する

日時 平成30年1月9日(火)～2月27日(火) 8回講座  
毎週火曜日 午後7時～9時

場所 ちむぐくる館

講師 嘉数明美氏

参加者 受講者15人、修了証授与者7人(音訳サークルへの加入1人)

内容 ① 活動するにあたって ② 音声表現の基礎  
③ 処理・表現・技術 ④ 調査・読めない言葉  
⑤ 広報紙を音訳しよう ⑥ 校正・録音の準備  
⑦ 録音をやってみよう ⑧ まとめ

## (3) 手話講座の開催

目的 手話を学ぶことにより聴覚障がい者とのコミュニケーション及び障がい者福祉への理解を深め、手話ボランティア活動の振興を図ることを目的とする。

日時 平成29年6月27日(火)～11月14日(火) 20回講座  
毎週火曜日 午後7時～9時

場所 ちむぐくる館

講師 中村成将氏

参加者 受講者17人、修了証授与者13人

内容 手話入門(手話基礎知識など)

## Ⅲ. ボランティアセンター基盤整備

### (1) ボランティア(団体)の登録・斡旋

目的 ボランティア登録を行い、迅速かつ効果的に地域支援活動等に活かすことを目

的に行う。

登録個人・団体	人数	団体
個人登録	8	
Vr活動が主目的の団体	537	23
Vr活動が主目的ではない団体	259	10
合計	804	33

### (2) 日本テレビ主催「24時間テレビ38 愛は地球を救う」チャリティ募金への協力

日時 平成29年8月27日(日) 午後1時～午後6時

実施場所 : 2ヶ所(30人)

・イオン南風原店 (Vr:南風原中学校11人、開邦高校4人)	実績額	120,434円
・マックスバリュ―一日橋店 (Vr:南風原高校15人)	実績額	86,487円
合計		206,921円

### (3) ボランティア運営委員会の開催(新規)

#### 第1回

日時 平成29年9月14日(木) 午後4時30分～

場所 ちむぐくる館 会議室3

参加者 10名

- 内容 ①各委員の自己紹介、正副委員長の互選  
②ボランティアセンター運営事業の現状と課題  
③その他、次回の日程について

#### 第2回

日時 平成30年2月21日(水) 午前10時30分～正午

場所 糸満市ボランティア応援センター ふらっと

参加者 8名

内容 ボランティア応援センター ふらっと見学及び情報交換

### (4) ボランティア団体連絡会及び新春さわやかもちつき大会実行委員会の開催

日時 平成29年12月15日(金) 午後3時～5時

場所 ちむぐくる館 会議室3

参加者 10名(福祉関係団体、ボランティア団体、中・高校ボランティアクラブ)

- 内容 ①情報・意見交換  
②第28回新春さわやかもちつき大会について  
③その他

### (5) 第28回 新春さわやかもちつき大会の開催

目的 町内の福祉団体がもちつき大会を通して、さわやかにふれあい交流を図り、相互理解を深め、福祉の町づくりの推進に寄与する。

日時 平成30年1月13日(土) 午後2時～4時

場所 ちむぐくる館 ホール

実行委員長: 町身障福祉会 金城則文会長



参加者 約120人(17団体)  
 内容 もちつき、団体紹介  
 レクリエーション・余興  
 余興：町内中・高校生、平識省吾さん

## (6) 民間福祉資金の活用・紹介

目的 民間福祉資金の活用をとおして社協の自主財源の確保とボランティア団体や福祉団体に公益資金を紹介することで、会活動の活性化を側面から支援する。

### ① タイムスふれあい事業

No.	申請団体名	申請額	決定額	内容
1	音訳サークルたんぽぽ	169,560円	不採用	PC、音訳ソフト、マイク
2	喜屋武がじまる会	300,000円	不採用	カラオケセット

### ② 源河朝明記念那覇市社会福祉基金

No.	申請団体名	申請額	決定額	内容
1	喜屋武がじまる会	160,000円	不採用	デジタルカメラ、プリンター
2	津嘉山ティガネーの会	300,000円	不採用	業務用冷蔵庫

### ③ りゅうぎんユイマール助成金(上期)

No.	申請団体名	申請額	決定額	内容
1	照屋ていだの会	180,900円	150,000円	天吊扇風機(5台)

### ④ 大和証券福祉財団「平成29年度(第24回)ボランティア活動助成」

No.	申請団体名	申請額	決定額	内容
1	喜屋武がじまる会	160,000円	不採用	デジタルカメラ、プリンター
2	津嘉山ティガネーの会	292,000円	不採用	カラオケセット

### ⑤ りゅうぎんユイマール助成金(下期)

No.	申請団体名	申請額	決定額	内容
1	兼城ゆいまーる会	108,000円	90,000円	ホットプレート、電気工事
2	喜屋武がじまる会	160,000円	100,000円	デジタルカメラ
3	津嘉山ティガネーの会	300,000円	200,000円	業務用冷蔵庫
4	音訳サークルたんぽぽ	185,000円	185,000円	パソコン、音訳ソフト、等

## (7) ボランティア保険の加入促進

目的 ボランティアが安心して活動できるように加入促進を図る。

- ① ボランティア活動保険 621人  
 (主な加入団体：小地域福祉ネットワーク、ボランティア団体、個人等)
- ② ボランティア行事用保険 1,310件(32,762人)

(主な加入内容：社協の行事、小地域福祉ネットワークの行事、V r 団体行事等)

- ③ 福祉サービス総合補償（社協及び社協会員の事業所・法人など）
  - ・ファミリーサポート 1件（600人）
  - ・まちづくりサポート事業 1件（390人）
  - ・意思疎通支援事業（手話通訳・要約筆記） 1件（170人）
  - ・養育支援事業 1件（120人）
  - ・宿直ボランティア活動（わらびの会） 1件（365人）
- ④ 送迎サービス補償 4件（3,190人）
- ⑤ 保険事故の対応 0件

## 5. 福祉総合相談事業の実施

### (1) 相談活動

目的 町民の抱える心配ごとの解決を図るため、一般相談員を配置し適切な助言・援助を行うとともに、法律相談、司法書士相談を実施し、専門的な支援を行う。

#### ① ふれあい福祉相談室の設置

- i) 相談日
  - ◇ 一般相談（月～金） 相談員2人
  - ◇ 専門相談
    - ・法律相談（月3回）：弁護士
    - ・司法書士相談（月1回）：司法書士
- ii) 相談件数 1,520件  
 （一般 1,397件、法律 103件、司法書士 20件）

<一般相談内容別内訳>

内 容	件 数	内 容	件 数
生 計	591	年 金	18
職業・生業	106	離 婚	25
家 族	53	精神衛生	109
住 宅	82	人権・法律	68
老人福祉	21	財 産	26
母子・父子福祉問題	35	苦 情	1
心身障害者(児)福祉	13	情緒問題	22
児童福祉・母子保健福祉	34	その他	134
教育・青少年	19	合 計	1,397
医 療	40		

#### ② 会議・研修会等への参加

<会議>

- (1) 登校支援会議（全4回：4月・5月・11月・2月実施）
- (2) 要保護児童等対策地域協議会代表会議（全2回：8月・11月実施）

<研修>

- (1) 生活福祉資金貸付事業新任相談員勉強会（平成29年5月15日）
- (2) 消費者教育の担い手育成研修（平成29年9月6日）

- (3) 南風原町民生関係機関研修会 (2回：平成29年9月11日、11月13日)
- (4) 子ども等貧困対策支援事業 (平成29年12月5日)
- (5) ひきこもり支援者研修、CRAFTによるひきこもりの家族支援 (平成29年9月22日)
- (6) 沖縄県生活困窮者自立支援制度家計相談支援支援セミナー
- (7) 権利擁護推進研修会 (平成30年1月18日)
- (8) 総合相談・生活支援機能強化研修会 (平成30年2月5日)

③ 移動相談所での相談対応

6. 低所得者福祉に関する事業

(1) 助け合い金庫貸付事業

目的 町内に居住する緊急要保護世帯に対し、生活資金等の貸付を行うことにより生活の更生を図る。

申請件数	15件 (うち、2件は辞退)
貸付件数	13件 (金額 693,000円)
年度末貸付件数	53件 (金額 2,646,000円)
滞納件数	45件
年間償還額	626,000円
原資額	5,165,628円

(2) 生活福祉資金貸付事業

目的 資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進、並びに在宅福祉および社会参加の促進を図り、安定した生活ができるようにする。

①相談・対応件数：362件

②申請件数：27件 (貸付件数 21人 27件)

③貸付金額：12,609,424円

□教育支援資金 (14件) 7,321,424円

□福祉資金 (7件) 4,880,000円

住宅改修費1件、転宅費2件、障害者用自動車購入2件、技能習得費2件

□緊急小口資金 (6件) 408,000円

④滞納世帯償還指導件数 25件

—電話、文書、訪問による償還指導

(3) 子ども等貧困対策支援事業

①助成金の交付

i) 子ども居場所づくり

a. 新川自治会

・助成額：150,000円

・内容：新川区民食堂の開催・・・・・・毎月第3金曜日 午後5時～午後8時

- b. 南風原町民生委員児童委員連合会
  - ・助成額：150,000円
  - ・内容：夏休み子ども学習室の子どもたちとの交流会（昼食会）
- ii) 学習支援活動
  - a. 新川自治会
    - ・助成額：50,000円（H29/4～H29/10）
    - ・内容：新川学習室の開催・・・・・・・・毎週木曜日 午後4時～午後6時
  - b. 南風原町民生委員児童委員連合会
    - ・助成額：100,000円
    - ・内容：夏休み子ども学習室・南星中学校学習支援活動
- ②緊急一時支援金の給付
  - ・給付件数：5件（給付金額：85,000円）
    - （ひとり親世帯：4世帯・単身高齢者世帯：1世帯）
- ③フードドライブ運動の実施（随時募集）
  - ・物品寄贈（受入）：64件 977品
    - （お米:55 レトルト・乾物:165 調味料:2  
お菓子・ドリンク:478 その他・野菜:277）
- ④子ども居場所づくり・学習支援活動実践報告会の開催
  - ・日時：平成29年12月5日（火）午後1時30分～午後4時30分
  - ・場所：ちむぐる館 ホール
  - ・参加人数：62人
  - ・内容：報告「子ども孤立対策事業について」
    - 報告者：瀬底久野氏・新垣 塩氏（町役場こども課）
    - 「夏休み子ども学習室の取組みについて」
    - 報告者：翁長彰氏（町民生委員児童委員連合会 副会長）
    - 「新川区民食堂・放課後ルームあらかわの取組みについて」
    - 報告者：赤嶺奈津江・新垣奈々（新川自治会）
- ⑤映画「みんなの学校」上映会～すべての子どもの居場所づくりを考える～
  - ・日時：平成30年2月18日（日）
    - 第1回目：午前10時～正午 第2回目：午後2時～午後4時
  - ・場所：ちむぐる館ホール
  - ・来場者：255人（第1回目：138人・第2回目：117人）
  - ・ユンタク会～映画の振り返り～
    - 日時：平成30年2月24日（土）午前10時～午前11時30分
    - 場所：ちむぐる館
    - 参加：13人
    - 内容：映画を鑑賞して感想、今後の福祉のまちづくりへの参画について意見交換

#### （4）低所得世帯等に対するその他の支援

- ①お米券・商品券の提供：6件（お米券500円×22枚、商品券500円×14枚）、  
お米券・商品券の貸与0件

- ② 食料品提供 473件 —フードバンク（105件）、社協（289件）、団体（79件）
- ③その他（物品等の提供）—電化製品、棚、化粧品、乳幼児用品（おむつ・ミルク・消耗品等）

## 7. 老人福祉に関する事業

### (1) 老人福祉月間の広報活動

目 的 老人福祉について関心を高めてもらうことを目的に啓発活動として行う。  
 標語「あの日の自分にご苦労さん！」  
 ポスターの掲示 100枚（19行政区、役場、社協など）  
 横断幕の設置 4ヶ所  
 電光掲示板の活用（1ヶ月間）

### (2) 在宅介護支援センター運営事業の実施

目 的 町内の65歳以上の高齢者が地域で安心して暮らしていけるよう、保健・福祉・介護の相談に対し総合的に支援を行なう。  
 また、ニーズに即した支援や相談に応じるため関係機関との連絡調整を行ない、高齢者やその家族の福祉の向上を図る

- ① 相談および支援業務
  - ・相談件数 1,551件
  - ・訪問件数 1,098件（実態把握件数：135件）
  - ・福祉サービス利用申請件数 27件（適用件数：15件）
    - \* 65歳以上世帯名簿から、単身高齢者世帯と高齢者のみ世帯を優先に訪問し、本人の状況確認や実態把握調査を行う。支援が必要な方を早期に把握し、介護サービスや福祉サービス等必要な支援につなげ、又、見守り支援及び地域活動への参加を促し生活の安定化を図る
- ② 地域ケア会議への参加（役場保健福祉課、地域包括支援センター、社協）
- ③ 基本台帳の整備
- ④ 保健・福祉・医療情報の収集・啓発

### (3) 友愛訪問活動推進事業の実施

目 的 定期的な見守りが必要な世帯を対象に福祉協力員等が友愛訪問し、安否の確認を行いながら、あわせて孤独感の解消を図る。  
 毎週1回 火曜日  
 利 用 者 59人（H30/3末現在：46人）  
 実施日数 51日  
 延べ訪問回数（配食数） 2,304回（食）ペットボトル（水・茶）35回  
 訪問ボランティア 35人（民生委員・児童委員25人、福祉協力員10人）

### (4) 高齢者健康づくり推進事業の実施

目 的 ちむぐくる館の健康器具等を活用し、高齢者の健康・生きがいづくりの推進を図る。また積極的な参加を図るため、町内を巡回する福祉バスの運行を実施。

- ・実施：毎週月・水・金
- ・内容：①健康づくり推進員の配置 ②巡回福祉バスの運行
- ・実施日数：144日
- ・延べ利用者数 1,654人
- ・1日平均 11.5人

【各字延べ利用状況】

字名	人数	字名	人数	字名	人数
与那覇	3	北丘ハイツ	40	神里	367
宮城	46	兼城	39	兼本ハイツ	79
大名	155	本部	133	第一団地	48
新川	22	喜屋武	87	第二団地	80
東新川	0	照屋	0	宮平ハイツ	0
宮平	2	津嘉山	511		
慶原	0	山川	42	合計	1,654

(5) 介護予防等事業の実施

① 一般高齢介護予防通所事業（地域型）の実施（17ヶ所）

目的 地域公民館を拠点にして健康チェック、レクリエーション・趣味活動を提供し、おとしよりの生きがいと健康づくり、社会参加を促進し、社会的孤立感の解消及び自立の支援を図る。

i) 実績

地域名	実施日数	延利用者数	平均参加者	実登録者数
与那覇	12	183	15	23
宮城	11	187	17	37
大名	22	222	10	23
新川	12	269	22	48
宮平	11	223	20	42
北丘ハイツ	23	191	8	20
兼城	20	332	16	31
本部	11	146	13	31
喜屋武	21	471	22	40
照屋	23	307	13	18
津嘉山	21	566	26	59
山川	12	153	12	22
神里	10	174	17	33
兼本ハイツ	12	54	4	13
第1団地	23	156	6	18
第2団地	10	113	11	25
東新川	11	37	3	6
合計	265	3,784	235	489

ii) 事業担当職員調整会議等の開催

- ・調整会議 平成29年 4月26日（水）参加：6人、役場1人
- 〃 5月24日（水）参加：6人、役場1人

- 〃 6月29日(木) 参加：6人、役場1人
  - 〃 7月26日(水) 参加：5人、役場1人
  - 〃 8月28日(水) 参加：5人、役場1人
  - 〃 9月27日(水) 参加：6人、役場1人
  - 〃 10月25日(水) 参加：6人、役場1人
  - 〃 11月29日(水) 参加：6人、役場4人
  - 12月27日(水) 参加：5人、役場1人
  - 平成30年 1月29日(月) 参加：6人、役場1人
  - 〃 2月28日(水) 参加：5人、役場4人
  - 〃 3月27日(水) 参加：4人、役場1人、理学療法士2人
- ・内 容 現場の情報共有、実施日の調整及び課題点、対応策の検討など
- ・構 成 社協担当職員・レク指導員・看護師、役場高齢・保健福祉課担当職員

iii) 第14回 利用者交流会の開催

- 日 時 平成29年11月21日(火) 午後2時～4時
- 場 所 ちむぐくる館 ロビー、ホール
- 参加者 433 (利用者279人、ボランティア154人)
- 内 容
- ゆんたく広場 (ロビー) お茶菓子、コーヒー、お茶
  - ご長寿賞 (90歳以上) の表彰 (40人)
  - 舞台発表 (4ヶ所) 喜屋武、兼本ハイツ、神里、大名
  - 全体レク (ちゃーがんじゅう体操)
  - 作品展示 (新川、第二団地、照屋、兼城)

**② 軽度生活援助事業の実施**

- 目 的 介護保険サービスの給付に該当しない高齢者で、居宅における家事援助等サービスを必要とする方に対し、ホームヘルパーを派遣して日常生活の援助を行う。
- 派遣世帯 13世帯 (平成30年3月末現在利用者数 11世帯)
- 派遣実績 819.5時間 派遣回数 622回

**③ 栄養改善事業の実施**

- 目 的 高齢者の食生活の確保・健康保持を図り、併せて安否の確認を行い利用者の在宅生活を支える。
- 月～金曜日 (昼食・夕食)
- 実施日数 257日
- 実利用者数 42人 (平成30年3月末現在利用者数：30人)
- 配 食 数 7,325食 (昼：3,661食、夕：3,664食)

**④ ふれあいコールサービス事業の実施**

- 目 的 ひとり暮らしの高齢者及び高齢者のみの世帯宅へ定期的に電話をかけることにより、健康状態や安否の確認及び心のふれあいを提供すると共に、緊急事

態発生時の迅速な対応等で日常の安全を図る。

毎週3回 月・水・金曜日  
実利用者数 16人（平成30年3月末現在利用者数 15世帯）  
コール数 1402回

## ⑤ 家族介護者支援事業の実施

### I. 家族介護者交流事業

目的 在宅で家族を介護されている方々が、交流や情報交換及びレクリエーションなどを通して日頃の介護疲れを癒し、心身ともにリフレッシュしていただくことを支援する

#### i) ピクニック

期日 平成29年6月22日(木) 午前10時～午後4時  
場所 中部（うるま市周辺）  
参加者 15人  
内容 ・勝連城址・浜比嘉島 散策  
・ミニミニ動物園 見学

#### ii) 家族介護者交流会（糸満あだんの会との交流会）

期日 平成29年11月2日（木）  
場所 糸満市社会福祉センター  
参加者 16人  
内容 ・福祉レク（室内ゲーム）  
・昼食会、情報交換会 他

#### iii) 介護者宿泊研修会

期日 平成29年11月16日（木）～11月17日（金）  
場所 うるま市～宜野湾市  
参加人数 16名  
内容 中部地区散策・佐喜眞美術館 見学

#### iv) 新年会

期日 平成30年1月17日（火）正午～午後3時  
場所 カラオケ アミュージアム  
参加者 24人

#### iv) 健康づくり教室

期日 平成30年3月2日（金）  
場所 ちむぐる館 ホール  
参加者 18人  
講師 山原 麗華氏（与那原日の出園）  
内容 転倒・介護予防、腰痛対策、室内レクリエーション 等

### II. 家族介護教室

目的：在宅で家族を介護している方等が、介護の方法や保健・福祉制度及び介護者自身の健康づくりについて学ぶことで、介護の精神的・身体的負担の軽減を図る。



## 第1回

期 日 平成29年7月25日(火) 午後1時30分～3時30分  
場 所 ちむぐくる館 会議室1・2  
参加者 38人  
内 容 「認知症の予防とその介護と接し方を学ぼう」  
～認知症についての正しい理解と予防・介護方法や接し方について～  
講 師 玉城良弘氏(デイサービスすまいる南城 管理者)

## 第2回

期 日 平成29年9月8日(金) 午後1時30分～3時30分  
場 所 ちむぐくる館 ホール  
参加者 40人  
内 容 介護が“楽”になる!!かしこく活用・福祉用具と負担の少ない  
介助方法について  
講 師 赤嶺吉輝氏(サトウ(株) 福祉用具専門相談員)  
棚原篤男氏(介護老人保健施設 嬉野の園 理学療法士)  
砂川 厚氏(介護老人保健施設 嬉野の園 作業療法士)

## 第3回

期 日 平成29年12月1日(金) 午後1時30分～午後4時  
場 所 南風原町中央公民館  
参加者 20人  
内 容 介護予防を食から考える  
講 師 知念 久美江氏(栄養士)

## 第4回

期 日 平成30年2月9日(金) 午後1時30分～3時30分  
場 所 ちむぐくる館 ホール  
参加者 52人  
内 容 認知症を学び地域で支え合おう!  
～自宅でできる認知症予防「コグニサイズ」のススメ!～  
講 師 根間光子氏(町地域包括支援センター認知症地域支援推進員)  
屋良利枝氏(名嘉村クリニック老人看護専門看護師)

## ⑥ 高齢者外出支援サービス事業の実施

- 目 的 i) 公共交通機関を利用することが困難な高齢者に対し、リフト付車輛を使っ  
て医療機関への送迎  
ii) 高齢者サロン・メディア活動等の参加者で、自分で通うことが困難な方の送迎  
i - i) 医療機関等送迎支援  
・利用実人数：8人(利用登録：16人)

- ・延人数：117人
- ・延件数：210件
- ii - i) サロン・ミニデイ送迎支援
  - ・利用延人数：975人（利用登録42人）
  - ・稼働日数：159日
  - ・延件数：1,732件

### ⑦ 生活支援体制整備事業の実施

目的 生活支援コーディネーターを配置し、高齢者の生活ニーズの把握とニーズの  
と社会資源のマッチングをとおして関係機関等のネットワーク構築をはじめ  
生活支援体制づくりを目的に実施する

- 実績 i) 生活支援コーディネーター配置：1名（欠員：1名）  
ii) 活動実績

活動内容		件数
資源開発	資源開発の情報収集	21
	地域への働きかけ	53
	関係機関への働きかけ	3
	生活支援の担い手・サービス開発	31
	計	108
ネットワーク構築	地域のネットワークづくり	8
	サービス提供主体間の連携体制づくり	4
	計	12
ニーズと取組みのマッチング	個別ニーズとサービスのマッチング	0
	社会資源の情報提供	56
	地域の支援ニーズとサービス提供主体の活動のマッチング	1
	計	57
その他	協議体に関すること	106
	ニーズ把握	244
	その他	120
	計	470
合計		649

- iii) 第1層協議体への参加・協力：2回
- ・平成29年6月27日（火）  
生活支援体制整備事業について  
意見交換（グループに分かれて：居場所と生きがいについて）
  - ・平成29年12月12日（火）  
研修「ちむぐくるのまち 南風原に向けて  
～地域のことを地域で話そう～」  
①行政・社協説明 ②先進地区事例紹介 ③グループワーク
- iv) 生活支援サポーター養成講座～男のボランティア入門講座～の開催

期 日：平成30年2月22日（木）

場 所：嬉の里

受講者数：6人

内 容：ボランティア活動について（講話）・コーヒーの淹れ方実践

## 8. 児童福祉に関する事業

### (1) 児童福祉月間の広報活動

目 的 児童福祉について関心を高めてもらうことを目的に啓発活動として行う。

ポスターの掲示 200枚（19行政区、役場、社協、保育園、幼稚園、小学校）

横断幕の設置 4ヶ所

### (2) こいのぼり掲揚式の開催

目 的 「児童福祉月間」を目前に子ども達とこいのぼりを掲揚することによって子ども達の夢を育み、健やかな成長と健康づくりについて認識を高めることを目的に開催する。

テーマ 「できること たくさんあるよ きみのてに」

日 時 平成29年4月27日（木）午前10時～11時

場 所 南風原町役場 町民広場（駐車場周辺）

参加対象 南風原中学校区保育園(10か園)、民生委員児童委員（約350人）

内 容 こいのぼり掲揚、アトラクション

### (3) 子育てサロンの実施

目 的 子育て中の親子同士身近な地域で気軽に交流し情報交換ができる場づくりとして定期的に開催し地域の中で育児に関する情報を共有し共に支えあう地域づくりについて支援する。

実施地区 公民館・集会所等を拠点とした活動……6か所（5地区+センター）

開催地域	開催日	実施回数	延組数	延人数
与那覇	毎週水曜日 午前	49	304	678
新川	毎週水曜日 午前	47	239	560
兼城	毎週木曜日 午前	49	463	944
照屋	毎週金曜日 午後	46	138	370
第二団地	毎週月曜日 午前	40	174	415
センター	毎月第2火曜日午前	12	90	182
合 計		243	1,408	3,149

※照屋サロンは、平成30年1月から午前10時開催に変更

※ちむぐくる館で行ったプチ講習会

7月18日（火）リトミック 講師：山城絵吏子（参加：22組）

8月8日（火）救命講習 講師：東部消防（参加：15組）

10月10日（火）リトミック 講師：金城ペギー（参加：25組）

12月12日（火）救命講習 講師：東部消防（参加：21組）

3月20日(火) 医療講習 講師：南部医療センター 田畑えり子(参加：9組)

#### (4) 子育てサロン交流会の開催

目的 日頃地域において実施している子育てサロンの参加者及び関係者が一同に会して子ども達と親の交流を図り、子育てサロンの活性化につなげる。

日時 平成29年9月18日(火) 午前10時～正午

場所 ちむぐくる館 ホール

参加者 47人(22組)

参加対象 子育てサロン参加者等

内容 リトミック

講師 山城絵吏子氏

#### (5) 子育てサロンサポーター連絡会の開催

目的 日頃地域において実施している子育てサロンのサポーターらが、活動報告及び情報交換を行うことにより、サロン活動の活性につなげる。また、全体交流会や合同ピクニック等の調整等を行う。

##### 第1回

日時 平成29年6月14日(水) 午後1時

場所 ちむぐくる館 会議室3

参加者 サポーター4人、ボランティア1人

内容 平成28年度の振り返り、サロンの活動について、全体交流会(夏)について

##### 第2回

日時 平成29年12月20日(水) 午後2時

場所 ちむぐくる館 会議室3

参加者 サポーター5人、ボランティア1人

内容 平成29年度上半期の振り返り、サロンの全体交流会について、その他

#### (6) 子育て講演会の開催

##### 第1回

目的 子どもの成長過程において、幼少期における教育や生活習慣を身に着けることはとても大切です。子どもにとってどのような環境づくりが必要か、家庭でまた保育所(園)で子どもがどのように過ごしているか、また園と家庭との連携が図られているかを考える。

日時 平成29年7月22日(土) 午後2時～4時

場所 ちむぐくる館 ホール

参加者 60人(託児室利用4人)

内容 「子ども中心においた保育とは！」  
～保護者、保育所、行政の役割～

講師 猪熊弘子氏(東京都市大学人間学部客員准教授、ジャーナリスト)

## 第2回

- 目的 近年、個々の子どもの育ちに合わせた保育や教育を行う中で、どう支援していくか、どう自立を促し、子どもを集団生活の中でどう保育していくか、また共に協力し合い、友と共に育ち社会参加・集団生活を育むためにどう働きかけるかを学ぶ。
- 日時 平成29年8月12日(土) 午後2時～4時
- 場所 ちむぐくる館 ホール
- 参加者 32人
- 内容 「あそびが育てる子どもの心と体」  
～子どもの育ちと連携～
- 講師 仲間知穂氏(ゆいまわる代表 作業療法士・相談支援専門員)

### (7) ファミリーサポートセンター運営事業の実施

目的 会員相互による扶助活動をとおして子育て家庭に対する支援を行うことを目的に実施する。

① 職員の配置：アドバイザー 2人(常勤1名・パート1名)

③ 子育てサポーター養成講座の開催

期間：平成29年12月8日(金)～12月18日(月)までの5日間

場所：ちむぐくる館 会議室1・2・3

受講者：7人

④ サポート会員スキルアップ講座

日時：平成30年2月16日(金) 午後2時～4時

場所：ちむぐくる館 調理実習室

内容：「おやつ作り」

講師：管理栄養士 知念 久美枝 氏

受講者：3人

④ サポート会員交流会

内容：会員交流会内容の話し合い など

第1回 平成29年4月26日(水) 午後2時～ 場所：会議室3

「会員交流会内容の話し合い」

参加者 4人

第2回 平成29年6月14日(水) 午後2時～ 場所：会議室3

「小物づくり(フラワーゴム)」

参加者 5人

第3回 平成29年8月9日(水) 午後2時～ 場所：会議室3

「小物づくり(貝がらストラップ)」講師：久保田輝美(サポート会員)

参加者 5人

第4回 平成29年10月25日(水) 午後2時～ 場所：会議室3

「小物づくり(UVレジン)」講師：末吉栄子(サポート会員)

参加者 6人

第5回 平成30年1月26日(金) 午後2時～ 場所：豊間ホール

「救急救命講習会」講師：東部消防士長 宮城慎太郎

参加者 6人

⑤ 広報啓発活動

- i) 社協だよりちむぐくる、社協ホームページの活用、チラシやポスターの配布
- ii) ファミサポだよりの発行（1回）

⑤ 会員登録

- ・おねがい会員：359人      ・サポート会員：90人
- ・どっちも会員：53人              合 計：502人

⑥ サポート活動のあっせん

- i) あっせん：571件（実績：497件 キャンセル：74件）
- ii) 主な活動内容

内 容	回 数
1. 保育所・幼稚園の登園前の預り及び送り	1回
2. 学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	117回
3. 子供の習い事等の場合の援助	113回
4. 保育所・学校等休み時の援助	87回
5. 保護者等の外出の場合の援助	19回
6. 保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後預かり	22回
7. 子供の病児時の援助	7回
8. 保育所等施設入所前の援助	11回
9. 保護者等の短時間・臨時的就労の場合	19回
10. 保護者等の求職活動中の援助	8回
11. その他（登校支援等）	93回
合 計	497回

9. 障害者（児）福祉に関する事業

(1) 居宅介護等事業（障害福祉サービス）

目 的 障がいのある方へホームヘルパーを派遣し、身体介護や家事援助・同行援護のサービスを提供することで、利用者が居宅においてその能力に応じ可能な限り自立した生活が営めるよう支援する。

ア. 居宅介護事業の実施

実利用者数 9人（平成30年3月末現在利用者数：9人）

派遣実績（時間数）

- ① 身体介護 240.0時間
- ② 家事援助 1021.0時間
- ③ 通院介助 23.0時間
- 合計 1284.0時間

イ. 同行援護事業の実施

実利用者数 3人（平成30年3月末現在利用者数 3人）

派遣実績（時間数） 636.5時間

## (2) 障がい者パソコン教室の開催

目的 障がい者の方に対し、パソコンの使用法を習得できる機会を提供することで、パソコンを活用しての社会参加の促進を図る。

障がい全般コース

内容 「パソコンの基本操作及びワード入門・インターネット入門・活用」

期日 平成30年1月22日～平成30年3月22日（全14回コース）

場所 中央公民館 研修室

受講者 6人（修了書授与3人）

## (3) 障がい者スポレク交流事業の開催

目的 スポーツ・レクリエーションによる交流をとおして、障がいのある方の健康維持・機能の向上と社会参加促進を図るとともに、参加者（健常者）が「障がい」について理解を深めることで共生による福祉のまちづくりに寄与することを目的に実施する。

内容 室内ゲーム「スカットボール」「ペタンク」

日時 平成29年8月5日（土）午後2時～4時30分

場所 ちむぐくる館 ホール

参加者 60人（障がい者・身障福祉会40人、民生委員11人、生徒ボランティア7人、その他2人）

## (4) 県身体障害者スポーツ大会への協力

内容 町選手・応援団の引率

場所 沖縄県総合運動公園（体育館及び陸上競技場）

（水泳・卓球） 日時 平成29年9月23日（土）

参加者 選手7人・応援4人

（陸上競技） 日時 平成29年10月7日（土）

参加者 選手12人・応援10人

## (5) 地域生活支援事業の実施（町受託事業）

### ① 福祉機器リサイクル事業の実施

目的 町民及び企業篤志家より福祉機器の寄贈を受け、必要とする在宅の障害者や高齢者に貸し出しを行い、日常生活の利便性を高め、本人・家族の福祉向上を図る。

#### 【福祉機器貸出状況】

i) 個人 利用者：120人 貸出し機器：134台

#### 【機器別内訳】

車いす：73 介護ベッド：13 シャワーチェア：12

歩行器：18 杖（4点杖）：6 ポータブルトイレ：12

ii) 団体 7団体 16件（車イス：46台）

#### 【物品寄贈受入れ】

寄贈：6件（団体：3 個人：3）

内容：介護ベッド：2 ポータブルトイレ：1 車いす：4 紙オムツ：2

② 声の広報等発行事業の実施

目的 文字による情報入手が困難な障がいのある方へ町広報誌及び社協だよりを音訳し希望者へ定期的に提供する。

内容 町広報誌、社協だよりをCDまたはカセットテープに音訳し提供する。

活動者 延165人（音訳サークルたんぼぼ）

利用者 17人

(6) 障がい者相談支援事業の実施（町受託事業）

目的

南風原町在住の障がい者及び障がい児、障がい児の保護者又は介護を行う者などからの相談に応じ、必要な情報の提供等の便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を行なうことにより、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるように支援する。

コミュニティソーシャルワーカー（相談支援員）3人の配置

【平成29年度 実績】

活動内容		延件数
障がい者・障がい児	調査・実態把握・福祉マップ	9
	事業・会議・研修	166
	地域訪問	57
	個別訪問	1,068
	連絡・調整	3,657
	電話相談	608
	来所相談	268
	同行支援	381
	その他	9
合計		6,223

対象別		延件数
障がい者	身体障がい	487
	重度身体障がい	1
	知的障がい	428
	精神障がい	3,389
	発達障がい	379
	高次脳機能障がい	126
	その他	8
障がい児	身体障がい	34
	重度身体障がい	178
	知的障がい	50
	精神障がい	127
	発達障がい	618
	高次脳機能障がい	1
	その他	22
合計		5,859



相談支援（内容別）	延件数
介護	2
家計、経済	351
年金	42
福祉制度、サービス	1,046
職業（就労）、生業	132
住宅	72
家族関係、人間関係	60
家庭内暴力（虐待・DV）	4
保育教育、学校生活	20
医療、健康、衛生	295
病状（障がい）の理解	24
アルコール	63
不安の解消、情緒の安定	345
情報共有、情報提供	2,584
安否確認	639
日常的な（生活技術）支援	144
地域支援	21
その他	15
合 計	5,859

- ・相談支援 延世帯数 1,310 世帯
- ・相談支援実世帯数  
新規 障がい者 67 世帯、障がい児 42 世帯
- ・役場保健福祉課障がい班とのミーティング 7回

## 10. 母子父子福祉に関する事業

### (1) 母子寡婦・父子世帯のためのパソコン教室

目 的 パソコンの使用法を習得し、パソコンを活用して社会参加の促進や就労に活かせることを目的とする。

#### (エクセル基礎編)

日 時 平成30年1月22日（月）～2月22日（木）午後7時～9時  
毎週月・木曜日（8回コース）  
場 所 中央公民館 研修室  
受講者 7人（託児室利用者2人/1世帯）修了証授与者3人

## 11. 民生委員・児童委員活動の支援

目 的 民生委員・児童委員との更なる連携強化により、小地域福祉ネットワーク推進事業や支えあうまちづくり事業の展開をとおした地域福祉の推進を図る。

### 県外研修への派遣

全国主任児童委員研修会（西日本）への派遣

期 日 平成29年8月23日～26日【3泊4日】

会 場 びわ湖大津プリンスホテル（滋賀県）

参加者 山中久司

全国児童委員研究協議会への民生委員・児童委員の派遣

期 日 平成30年1月24日～25日【2泊3日】

会 場 新横浜プリンスホテル  
 参加者 仲村渠苗子、幸喜八重子

12. 介護保険事業の実施

目 的 介護（要支援以上）を必要とする利用者に対してホームヘルパーを派遣し、身体介護や生活援助サービスを提供することで、利用者の在宅生活を支援することを目的とする。

①実利用者数 訪問介護 22人 予防訪問介護 19人  
 （平成30年3月末現在利用者数 訪問介護15人 予防訪問介護18人）

②提供時間数 訪問介護 3380.5時間 予防訪問介護 1483.5時間

【提供時間数】 ※（ ）は予防訪問介護

提供月	訪問介護員数			利用者数	身体介護	生活支援	身体生活	計
	常勤	登録	計					
4月	1	9	10	13 (13)	95.5 (5)	58 (86.5)	131 (10)	284.5 (101.5)
5月	1	9	10	12 (14)	104.5 (3.5)	62.5 (94.5)	130.5 (16)	297.5 (114)
6月	1	9	10	11 (14)	89 (2)	59.5 (96.25)	121.5 (21)	270 (119.25)
7月	1	9	10	13 (14)	94.5 (5)	60.5 (92.5)	134.5 (12.5)	289.5 (110)
8月	1	9	10	13 (14)	107.5 (4)	67.5 (97.75)	138.5 (14)	313.5 (115.75)
9月	1	8	9	12 (12)	103 (0)	34 (91.25)	129.5 (19.5)	266.5 (110.75)
10月	1	8	9	13 (14)	121 (0)	26.75 (96.75)	125 (13.5)	272.75 (110.25)
11月	1	8	9	13 (14)	131 (0)	29 (105.25)	124 (18.5)	284 (123.75)
12月	1	8	9	15 (16)	134.5 (0)	39.25 (110.25)	124.5 (19.5)	298.25 (129.75)
1月	1	8	9	16 (16)	120.5 (0)	50 (114)	112.5 (17.5)	283 (131.5)
2月	1	8	9	16 (18)	118 (2)	54 (128.5)	92.75 (18)	264.75 (148.5)
3月	1	8	9	15 (18)	126 (3)	52.25 (145)	78 (20.5)	256.25 (168.5)
累 計				162 (177)	1,345 (24.5)	593.25 (1258.5)	1442.25 (201)	3380.5 (1483.5)

	訪問介護	予防訪問介護
身体介護	1345.0時間	24.5時間
生活支援	593.25時間	1258.5時間
身体生活	1442.25時間	201時間
合 計	3380.5時間	1483.5時間

③ 定例ミーティングの開催（毎月1回開催：12回）  
 内 容 利用者の状況確認、事務連絡・確認事項、情報交換

13. 支えあうまちづくり事業の実施

目的：全ての住民が地域で尊厳をもって豊かな暮らしを営めるよう、地域とともに専門職の積極的な関わり等によって福祉課題を把握し住民が主体となった助け合い・支え合い活動の展開及び、依頼者と提供者を結び有償による支え合いの仕組みで問題解決を図るため、「まちづくりサポートセンター」を設置してサービスを提供する。

### (1) コミュニティソーシャルワーカー (CSW) の配置

内容：① コミュニティソーシャルワーカーの配置 (8人) (地区担当制)

※ (障がい者相談支援3人、社会的孤立対策モデル1人、生活福祉資金1人含む)

② 福祉マップづくり

③ 見守り活動、生活支援活動の展開

平成29年度実績活動

活 動 内 容	延件数
調査・実態把握・福祉マップ	48
事業・会議・研修	607
地域訪問	424
個別訪問	1,042
連絡・調整	2,505
電話相談	265
来所相談	145
同行支援	127
その他	303
<b>合 計</b>	<b>5,466</b>

- ・相談支援延べ世帯数 1,109 世帯
- ・新規支援世帯数 136 世帯
- ・見守りネットワーク  
(災害時及び見守り支援登録台帳) の整備
- ・その他会議 (随時参加)
- ・地域ケア会議への参加 (毎月 1回)

相談・支援 (対象別)	延件数
高齢者	1,241
児童・未成年	226
母子・父子	216
生活・家族	345
生活困窮	943
地域支援	203
その他	17
<b>合 計</b>	<b>3,191</b>

相談支援 (内容別)	延件数
介護	29
家計、経済	174
年金	25
福祉制度、サービス	376
職業 (就労)、生業	33
住宅	83
家族関係、人間関係	37
家庭内暴力 (虐待・DV)	3
保育教育、学校生活	19
医療、健康、衛生	96
病状 (障がい) の理解	9
アルコール	0
不安の解消、情緒の安定	43
情報共有、情報提供	1,492
安否確認	486
日常的な (生活技術) 支援	114
地域支援	164
その他	8
<b>合 計</b>	<b>3,191</b>

### (2) まちづくりサポートセンターの設置

目的：住民の相互扶助活動をとおして地域の福祉課題の解決を図り、地域で安心して暮らすことのできる仕組みづくりを目的に実施する。

活動実績

①会員登録：依頼会員・・・150人、提供会員・・・124人、両方会員・・・10人（計284人）

②あっせん・・・374回（実績：374回、キャンセル：0回）

【主な活動内容】

	活 動 内 容	回 数
1	病院への送迎	42回
2	庭の草木の伐採	65回
3	掃除・調理	150回
4	買い物	38回
5	その他	79回
合 計		374回

**（3）小地域福祉ネットワークづくり推進事業の実施**

目 的 援助を必要とする方々（単身高齢者や寝たきり老人、障害者等）が在宅のまま  
で福祉制度を活用しながら、近隣住民の暖かい支えによって自立した生活が営  
めるよう、字（自治会）を単位とした福祉のネットワーク（近隣援助体制）づ  
くりを進める。

① 推進地区の指定及び助成金の交付（16ヶ所）（2,153,500円）

	助成額	推進地区	助成額
与那覇「うらしま」	153,000円	宮 城「はごろも会」	141,000円
大 名「がじまる会」	89,000円	新 川「ひまわり会」	170,500円
宮 平「なーでえらの会」	131,000円	兼 城「ゆいまーる会」	161,000円
本 部「いじゅんの会」	115,000円	喜屋武「がじまるの会」	88,000円
照 屋「ていーだの会」	114,000円	津嘉山「ティガネーの会」	194,000円
山 川「あみの会」	96,000円	神 里「ゆうなの会」	108,000円
第2団地「さやか会」	243,000円	兼本ハイツ「フレンドの会」	114,000円
第1団地「でいごの会」	126,000円	北丘ハイツ「階の会」	110,000円

② 推進地区連絡会の開催

**第1回** 小地域福祉ネットワークづくり推進地区連絡会

日 時 平成29年6月27日（火）午後2時～4時30分

場 所 ちむぐる館 ホール

参加者 36人

内 容 ・ネットワーク活動助成金の交付について  
・一般高齢介護予防通所事業利用者交流会の開催について  
・ボランティア活動保険について

**第2回** 小地域福祉ネットワークづくり推進地区連絡会

日 時 平成29年9月15日（金）午後2時～4時30分

場 所 ちむぐる館 ホール  
 参加者 37人  
 内 容 ・一般高齢介護予防通所事業利用者交流会の開催内容について  
 ・情報交換等

**第3回** 小地域福祉ネットワーク推進地区連絡会

日 時 平成29年11月10日（金）午後2時～4時30分  
 場 所 ちむぐる館  
 参加者 37人  
 内 容 ・一般高齢介護予防通所事業利用者交流会について  
 ・情報交換

③ 小地域福祉ネットワーク研修会の開催

期 日 平成30年2月8日（木）～9日（金） 一泊二日  
 場 所 沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ（恩納村）  
 参加者 14人（宿泊13人）  
 内 容 [1日目]  
 ・宿泊研修会（沖縄かりゆしビーチリゾート・オーシャンスパ）  
 □「福祉協力員等100人研修会」のふり返り  
 ・住民ボランティア活動に大切なこと  
 講師：合同会社Happy Joy 代表 幸喜穂乃 氏  
 [2日目]  
 ・視察研修（今帰仁村社会福祉協議会 社会的孤立対策モデル事業について 事業所見学）

（4）小地域福祉ネットワーク独自活動による高齢者サロンの実施（16ヶ所）

	実施日数	ボランティア延人数	延利用者数
与那覇	22	294	318
宮城	21	195	345
大名	12	61	104
新川	42	369	1,099
宮平	24	265	537
兼城	34	260	462
本部	18	107	280
喜屋武	15	112	359
照屋	17	68	237
津嘉山	22	490	631
山川	15	163	183
神里	12	93	210
兼本ハイツ	34	297	121
第1団地	63	144	481

第2団地	83	502	1,192
北丘ハイツ	24	93	181
合 計	458	3,513	6,740

#### 14. 地域支え合い体制づくり事業・社会的孤立対策モデル事業

目 的 住民の主体的な地域福祉活動の推進をとおして、それぞれの地域性にあった福祉活動の展開と住民の支えあい・たすけあいによる誰もが安心して暮らし続けることのできる福祉のまちづくりの推進を図ることを目的に実施する

##### (1) モデル地区指定：1地区（神里区）

###### ①モデル地区指定書交付式

日時：平成29年9月19日（参加人数：15人）

場所：神里構造改善センター

##### (2) モデル地区における各事業の実施（神里自治会）

###### ① 支えあい・たすけあう地域づくり事業の実施

i) 地域づくり推進委員会の設置・運営

ii) 福祉協力員の委嘱と活動支援：委嘱人数16人

iii) 地域の“絆”を深める交流事業（助成金の交付：100,000円）

・敬老会 十五夜遊びの開催

期 日：平成29年9月24日（日）

場 所：神里構造改善センター

参加者：100人

・スポレク グラウンドゴルフ大会の開催

期 日：平成29年10月8日（日）

場 所：神里ふれあい公園

参加者：80人

・新春マラソン もちつき大会の開催

期 日：平成30年1月1日（月）

場 所：神里構造改善センター

参加者：120人

###### ② 住民の交流等拠点整備事業（神里）

・センター厨房へのクーラーの設置1台（300,000円）

###### ③福祉協力員連絡会の開催

##### (3) 継続支援（津嘉山区・新川区）

###### i) 津嘉山区

・三世代交流区民運動会の開催

期 日：平成29年11月12日（日）

場 所：津嘉山小学校運動場

参加者：250人

- ・三世代交流グラウンドゴルフ大会の開催  
期 日：平成30年2月25日（日）  
場 所：津嘉山幼稚園運動場及び津嘉山児童館  
参加者：100人
- ・福祉協力員連絡会の開催

ii) 新川自治会

- ・三世代交流グラウンドゴルフ大会の開催  
期 日：平成29年11月26日（日）  
場 所：新川公園  
参加者：53人
- ・三世代交流新春もちつき大会の開催  
期 日：平成30年1月8日（月）  
場 所：新川コミュニティセンター  
参加者：70人
- ・奥～新川縦断駅伝の開催  
期 日：平成30年2月25日（日）  
場 所：国頭村奥～南風原町字新川  
参加者：60人
- ・福祉協力員連絡会の開催

**(4) 移動相談所の設置運営 (17ヶ所)**

地域公民館等を活用し、気軽に相談でき、問題が重症化する前の予防策として有効  
毎月1回、2時間程度でCSW及びふれあい福祉相談の2人で対応する

(実施場所・実施回数)

①与那覇コミュニティセンター	11回
②宮城構造改善センター	12回
③大名公民館	12回
④新川コミュニティセンター	12回
⑤宮平公民館 (宮平獅子舞・伝統芸能保存継承資料館)	11回
⑥兼城公民館	11回
⑦本部公民館	12回
⑧喜屋集落センター	12回
⑨照屋農村コミュニティセンター	12回
⑩津嘉山公民館	10回
⑪山川集落センター	12回
⑫神里構造改善センター	12回
⑬兼本ハイツ集会所	5回

⑭第一団地集会所	12回
⑮第二団地集会所	12回
⑯北丘ハイツ集会所	10回
⑰東新川災害時避難施設	11回

- ・相談件数 平成29年4月12件、5月5件、6月5件、7月8件、8月8件、9月9件、10月2件、11月9件、12月1件、平成30年1月4件、2月3件、3月6件 合計 72件 (月平均6件)

### (5) 福祉協力員等100人研修会の開催

目 的：

住民同士の支えあい・たすけあいによる安心して暮らし続けることのできる地域社会づくりをめざし、地域福祉活動に取り組む人材を育成、住民主体の地域福祉活動の推進を図ることを目的に開催する。

日 時：平成30年1月22日(月) 午後1時30分～4時30分

場 所：ちむぐくる館 ホール

参加者：70人

内 容：ワークショップ

「頼りにされる住民ボランティアになるために身につけたいスキル(基礎編)」

講 師：合同会社Happy Joy 代表 幸喜穂乃 氏

### (6) 支えあう地域づくりを考える講演会の開催

#### 第1回目

日 時：平成30年3月16日(金) 午後3時～5時

場 所：町立中央公民館 ホール

参加者：100人

内 容：講 演：『子どもの貧困 私たちにできること』

講 師：湯浅 誠 氏 (法政大学 現代福祉学部 教授)

#### 第2回目

日 時：平成30年3月27日(火) 午後1時30～4時

場 所：ちむぐくる館 ホール

参加者：50人

内 容：講 演：『ともに支え合い、住みよい地域づくりを考える』

～支えあう 住みよい社会 地域から～

講 師：上地武昭氏 (沖縄大学 人文学部福祉文化学科教授)

事例発表：『We Love あらかわ!!』

説 明：新垣奈々氏 (新川区)

行政説明：「南風原町の取り組み」～こども孤立対策について～

説 明：前城充氏 (こども課長)

シンポジウム：コーディネーター 上地 武昭氏



**15. 社協会員加入推進**

目的 自主財源の安定的な確保と会員制度をとおした住民参加の促進を目的に実施する。

**(1) 社協会員加入促進事業所まわりの実施**

日時：平成29年7月19日（水）午後1時～午後4時

参加者：役員、民生委員、職員等 31人

内容：特別会員加入依頼（町内外事業所）

**(2) 加入実績**

種 別	件 数	実 績
戸別会員	3,997世帯	1,998,300円
賛助会員	179人	193,000円
団体会員	34団体	340,000円
特別会員	個人 89人(113口) 事業所 274件(432口)	2,725,000円
合 計		5,256,300円

**16. 共同募金運動の実施協力**

目的 子どもから高齢者まで障がいのある人もない人も誰もが住み慣れた地域で安心した生活を送ることができる福祉コミュニティの構築のためボランティア団体の支援及び社協事業、福祉施設等の支援をすることにより福祉コミュニティの実現をめざす。

**(1) 共同募金会町委員会の開催**

**第1回**

日時 平成29年6月7日（水）午後11時30分

場所 ちむぐる館 会議室1・2

出席者 委員10人（監事2人）

内容 ① 平成28年度事業報告について  
② 平成28年度決算報告について

**第2回**

日時 平成29年9月13日（水）

場所 ちむぐる館 会議室3

出席者 委員7人（監事1人）

内容 ①平成29年度資金収支予算について  
②平成29年度共募運動実施計画について

**第3回**

日時 平成29年10月3日（火）午後12時45分

場所 ちむぐる館 会議室3

出席者 委員8人（監事1人）

内容 沖縄県共同募金会南風原町共同募金委員会 会長、副会長の選任について

## (2) 赤い羽根伝達式及び事業所募金の実施

目的 共同募金運動が円滑に展開されるように、ミスかすりより代表奉仕協力者へ赤い羽根の伝達式を行い、併せて激励してもらうことにより、奉仕者の意欲と運動の機運を盛り上げる。

### 第1回

日時 平成29年10月3日(火) 午後1時

運動員 67人

内容 ① ミセスかすりより赤い羽根の伝達

② 事業所募金実施要領説明

③ 事業所まわり

### 第2回

日時 平成29年10月13日(金) 午後1時

運動員 37人

内容 ① 事業所募金実施要領説明 ② 事業所まわり

### 第3回

日時 平成29年10月19日(木) 午後2時

運動員 9人(職員のみ)

内容 事業所まわり

## (3) 店頭募金活動の実施

### 第1回

日時 平成29年10月1日(日) 午後1時～3時

場所 ・イオン南風原店(開邦高校3人、のぞみの里9人、社協1人、その他1人)

・サンエー津嘉山店(音訳サーカたんぼぼ5人、手話サーカこがねもり1人、  
町役場職労1人、社協4人)

### 第2回

日時 平成29年10月8日(日) 午後1時～5時30分

場所 ・イオン南風原店(南風原中29人、役場2人、その他1人)

・マックスバリュー(南風原高校5人、社協2人)

・サンエー津嘉山店(南星中13人、更生保護女性会4人、はんど in はんど8人)

## (4) 赤い羽根共同募金運動の目標と実績

種別	目標額	実績額	達成率
戸別募金	2,200,000円	2,035,500円(4,071件)	92.5%
職域募金	880,000円	907,961円(53件)	103.2%
事業所募金	2,140,000円	2,417,548円(532件)	113.0%
学校募金	240,000円	309,974円(6件)	129.1%
店頭募金	260,000円	311,899円(5回)	120.0%
県共募取り扱い団体	0	205,332円(6件)	

及び職域募金配分			
その他	0	749,561円(14件)	
<b>合計</b>	<b>5,720,000円</b>	<b>6,937,775円</b>	<b>117.7%</b>

**(5) 歳末たすけあい運動の実施 (平成29年12月1日～31日)**

目的 新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、町民をはじめ民生委員児童委員、区長・自治会長の協力を得て、援助活動を推進する。

目標額 1,900,000円 実績 2,225,204円 達成率 117.1%

**〔実績〕**

種別	金額	備考
戸別募金	849,151円	4,246世帯
職域募金	639,825円	38件
イベント募金	50,000円	チャリティークリスマス
その他	686,228円	19件
<b>小計</b>	<b>2,225,204円</b>	
前年度繰越金	543,287円	利息 3円
<b>合計</b>	<b>2,768,491円</b>	<b>次年度繰越</b>
<b>配分額</b>	<b>2,183,240円</b>	<b>585,254円</b>

**〔配分内訳〕**

配分状況		世帯数	人数	金額
激励金の配分先	知的障害者世帯	3件	7人	31,000円
	身体障害者世帯	2件	6人	22,000円
	精神障害者世帯	3件	5人	29,000円
	ひとり暮らし老人	4件	4人	47,000円
	長期療養世帯	11件	31人	119,000円
	困窮世帯	102件	327人	1,132,000円
	母子世帯	62件	209人	705,000円
	父子世帯	6件	20人	68,000円
	年末お弁当の宅配 (ひとり暮らし老人)	28件	28人	30,240円
	<b>計</b>	<b>221件</b>	<b>637人</b>	<b>2,183,240円</b>

**(6) 災害(被害)たすけあい募金の実施**

① 平成28年7月5日からの大雨災害義援金

取組期間 平成29年7月18日～平成29年8月31日

種別	金額
合計	601,076円

### (7) 第11回 共同募金チャリティークリスマスコンサートの開催

目的 新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、チャリティーコンサートをとおして援助活動を推進する。

日時 平成29年12月23日(土) 午後2時

入場者数 約230人

場所 南風原町立中央公民館 黄金ホール

チケット売上枚数 582枚

共募繰入れ額 50,000円(歳末たすけあいへ)

330,543円(赤い羽根共同募金へ)

### 17. 物品の寄贈及び配分

平成29年5月

・品名 車いす 1台(寄贈者:一般財団法人 那覇市垣花奉頌会)

平成29年12月

品名 クリスマスケーキ(70個)

寄贈者 株式会社 アサヒプラント(社長 中本 宏)

配分先 町内認可保育園(10園)、児童館(4館)、子育てサロン(5ヶ所)  
町内福祉施設(3ヶ所)

平成29年12月

品名 シフォンケーキ(20個)

寄贈者 ちゅら卵養鶏場(社長 諸見里元)

配分先 町内認可外保育園(4園)、かなかな、侍学園

平成29年12月

品名 手づくり味噌 250個(寄贈者 JAおきなわ南風原支店女性部)

配分先 生活困窮世帯

平成29年12月

品名 お米5kg(3袋)、クリスマスプレゼント20点  
(寄贈者 久田病院)

配分先 生活困窮世帯

### 18. 日常生活自立支援事業・日常的金銭管理支援事業

目的 判断力の低下で日常生活を営むのに支障が生じている認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等に対し、安心して在宅生活が継続できるように福祉サービスの利用手続きや日常の金銭管理などの援助を行なう

内容 ① 福祉サービス利用援助  
② 日常的金銭管理の援助

### ③ 書類などの預かり援助

※ 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）については 町社協は基幹的社協（那覇社協）と連携し、相談受付と制度の広報、生活支援員の確保及びその活動支援を行う。また、事業適用が困難な方や比較的簡易な支援で日常の金銭管理が可能となる方については本会自主事業である日常的な金銭管理支援事業で支援を行っている。

#### 【利用者】

##### ○日常生活自立支援事業

平成29年度 利用世帯 1世帯（町社協対応 1世帯）

平成30年3月末現在利用世帯 0世帯（町社協対応 0世帯）

##### ○日常的な金銭管理支援事業（町社協独自事業）

平成29年3月末現在利用世帯 29世帯35人（生活保護世帯17世帯）

## 19. 役職員の研修等

目的 役職員が福祉の専門職として専門性を高めるため、各種研修会へ参加・派遣し、また職員研修会を通してその知識を共有し共通認識を図る。

### (1) 各種研修への派遣

#### ① 「社会福祉協議会活動全国会議」

期 日 平成29年6月28日（水）～29日（木）

場 所 東京都

参加者 島袋康史、山川由貴子

#### ② 「全国福祉教育推進セミナー」

期 日 平成29年7月24日（月）～26日（水）

場 所 東京都

参加者 美里泰志

#### ③ 「町民児連県外視察研修会」

期 日 平成29年9月26日（火）～29日（金）

場 所 香川県まんのう町 岡山県倉敷市

参加者 赤嶺 香

#### ④ 「全国校区・小地域福祉活動サミット及び地域の福祉力セミナー」

期 日 平成29年11月29日（水）～12月2日（土）

場 所 栃木県日光市

参加者 5人

田場敦、伊佐真由美、（福祉協力員）仲地博巳、赤嶺一子、城間ミネ子

#### ⑤ 「全国社協職員をつどい」

期 日 平成30年2月2日（金）～4日（日）

場 所 奈良県奈良市

参加者 桃原徹貞

他、県内各種研修会参加

- ・4/12 市町村会計担当職員研修（島袋、稲福、山川）
- ・5/22 市町村社協連絡協議会総会並びに会長・事務局長等研究協議会（会長、島袋）
- ・5/23 災害時相互応援協定に基づく事務局長等連絡会（島袋、出羽）
- ・7/25 総務関連人材育成研修・会計初級編（山川）
- ・8/30 福祉サービスに関する苦情解決セミナー（稲福、比嘉、翁長）
- ・9/7 精神保健福祉従事者研修会（平良、入松川、嶺井、島尻、備瀬、新垣、上原）
- ・9/13 NA沖縄エリアPIセミナー（津嘉山、入松川、備瀬）
- ・9/21・22 10/12・13 11/10・17 社会福祉法人会計講座・中級（山川）
- ・9/28 アルコール問題をかかえる家族の対応法についての講座（平良、伊佐、入松川）
- ・10/14・15 社会福祉士実習指導者講習会（古我知）
- ・10/28 南部地区障害者支援連絡会議就労部会研修会（入松川）
- ・12/14 大人の発達障がいの見立てと支援の研修会  
(伊佐、入松川、上江洲、津嘉山、平良)
- ・1/19 コミュニティソーシャルワーク研修会（嶺井、備瀬、下地、上原）
- ・1/25 在宅難病患者支援関係者事例検討会（上江洲、平良）
- ・1/29 市町村社協常務理事・事務局長会議（島袋、田場、桃原、高吉）
- ・2/7 地域における公益的な取り組み推進セミナー（桃原、田場）
- ・3/6・7 社協職員宿泊研修中堅'Sキャンプ（桃原）
- ・3/16 生活福祉資金貸付事業担当職員研修会（出羽）

(2) 職場内研修会の実施

**新入職員研修**

日 時 平成29年5月15日（月）・16日（火）午後1時～4時  
場 所 ちむぐる館 会議室1・2、相談室  
講 師 職員7人 会長  
参 加 新入職人6人

**職員研修会**

日 時 平成29年11月28日（火）午後2時～4時  
場 所 ちむぐる館 会議室1・2  
内 容 伝達研修  
・九州北部豪雨災害に伴う被災地派遣支援報告  
災害ボランティアセンター運営支援について（報告：出羽美由姫）  
・民児連県外先進地視察研修会参加報告  
日常的な見守り活動と支援体制及び連携について（報告：赤嶺香）  
参加職員 13人

**20. 実習生の受け入れ**

社会福祉援助技術現場実習（社会福祉士）の受入

沖縄大学 学生（1人） 琉球リハビリテーション学院 学生（1人）

日本福祉大学 学生（1人）

受入人数 3人

受入期間 平成29年8月8日（火）～9月14日（木） 24日間

## 21. 福祉活動資金造成チャリティー芸能公演の開催

### (1) 第30回社協福祉活動資金造成チャリティー芸能公演の開催

日時 平成29年4月23日（日） 昼の部 午後2時（396人）

夜の部 午後6時（298人）

場所 南風原町立中央公民館 ホール

チケット売上枚数 1,141枚

収益金 936,311円

### (2) 第31回チャリティー芸能公演実行委員会の開催

日時 平成29年12月25日（月） 午後1時

場所 ちむぐくる館 会議室1・2

内容 第31回福祉活動資金造成チャリティー芸能公演の取り組みについて

出席者 町文化協会、他 計10人

## 22. 各種福祉団体への支援

### (1) 福祉団体への助成金の交付

助成団体	助成額	助成団体	助成額
町老人クラブ連合会	200,000円	町身体障害者福祉会	100,000円
町民生委員児童委員連合会	120,000円	町更生保護女性会	100,000円
町手をつなぐ育成会	100,000円	町母子寡婦福祉会	50,000円
音訳サークル「たんぽぽ」	30,000円	手話サークル「こがねもり」	30,000円
音訳サークル「たんぽぽ」 創立20周年記念誌作成事業	60,000円		

## (2) 福祉団体の事務局

団 体 名
町老人クラブ連合会
町民生委員児童委員連合会
町身体障害者福社会
町母子寡婦福社会
町介護者の会「にじの会」
音訳サークル「たんぽぽ」

### 23. マイクロバスの貸し出し

高齢者健康づくり推進事業、福祉団体等に利用されている。

(1) マイクロバスの利用状況 (平成29年4月～平成30年3月)

使用団体	回数	使用団体	回数	使用団体	回数
社協	4	役場	7	町内福祉施設	12
民児連	1	作業所	3	小・中・高等学校	6
ネットワーク	22	町身障福社会	4	幼稚園	1
字・自治会	7	町介護者の会	4	町内団体	7
老人クラブ	14	町母子会	5	学童	9
保育園	3	町内福祉団体	1	少年野球等	6

### 24. 沖縄県内社会福祉協議会災害時相互応援協定に基づく応援担当職員の派遣

平成29年7月5日から6日にかけて発生した九州北部の集中豪雨に伴い、沖縄県社協より依頼があり、応援担当職員の派遣を行った。

派遣先:福岡県東峰村

業務内容:災害ボランティアセンターの運営支援

期 間:平成29年7月28日(金)～8月3日(木)

派遣職員:出羽美由姫

### 25. 新聞切り抜き (H29.4.1.～H30.3.31 (48頁～60頁))